

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	急性リンパ性白血病の再発の分子機構に関する研究		
2. 対象患者	以下の期間において再発急性リンパ性白血病の治療を受けられた患者様		
3. 対象となる期間	1997年3月1日		～ 2018年5月1日
4. 実施診療科等	小児科		
5. 研究責任者	氏名	伊藤 悦朗	所属 小児科学講座
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	なし		
7. 研究の意義	小児において急性リンパ性白血病は80%以上の症例で治癒が見込まれる疾患ですが、再発例の予後は不良です。本研究により急性リンパ性白血病の再発メカニズムを解明することは、新しい診断法・治療法・予防法の開発につながる可能性があります。		
8. 研究の目的	本研究の目的は、小児急性リンパ性白血病の患者様の腫瘍細胞を用いて遺伝子解析を行うことにより、白血病再発のメカニズムや新しい予後因子などを解明し、診断法・治療法・予防法の進歩に貢献することです。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合があります)	診断時、寛解期、再発時において白血病検査目的に採取した骨髓血(または末梢血)の余剰検体を用いて、白血病再発に関与が推定される遺伝子について、次世代シーケンサー等を用いて白血病細胞に特異的な遺伝子異常の解析を行います。		
10. 個人情報の保護	患者様の検体は氏名等を削除し、本研究の識別符号を付与され匿名化されます。データは研究責任者である弘前大学小児科学講座の関係者以外アクセスできないパソコンに保管・管理します。拒否の申し出があった場合は、保存しているデータを削除し、余剰検体も廃棄します。結果は個人を特定できる情報を削除し、学会発表や論文等で公表されます。拒否の申し出が既に成果公表後の場合、公表された情報を修正することはできません。		
11. 利益相反に関する状況	本研究の資金源は科学研究費および委任経理金です。起こり得る利害の衝突はありません。本課題と関連組織との関わりはありません。		
12. 連絡先	小児科学講座 教授 伊藤 悦朗		
	電話	0172-39-5070	FAX 0172-39-5071